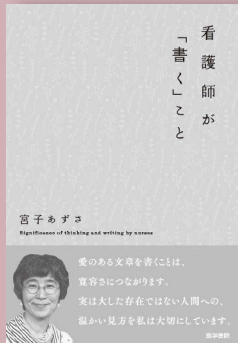


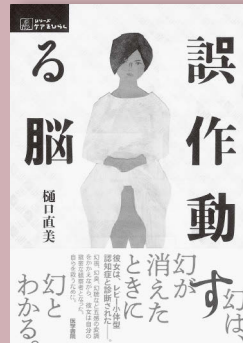
今月の 新刊紹介



看護師が「書く」こと

著：宮子あずさ
発行：医学書院
定価：1800 円＋税
四六判 224 ページ

看護の現場で出会う「ひとの営みの不可思議な魅力」を愛ある文章で表現してきた著者は、看護という仕事にはまだ言語化されていない魅力的な領域が残っているという。看護師として言葉を磨き、社会に発信してきた著者による、看護と著述をめぐる思索の旅。



誤作動する脳

著：樋口直美
発行：医学書院
定価：2000 円＋税
A 5 判 260 ページ

「レビー小体型認知症」と診断された女性の頭の中では何が起きているのか。本書は、体験した世界を正確に表現する言葉によって、誤作動する脳の様態をリアルに伝える。幻視、幻臭、幻聴など五感の変調を抱えながら達成した圧倒的な当事者研究。



対話と承認のケア ナラティブが生み出す世界

著：宮坂道夫
発行：医学書院
定価：本体 2400 円＋税
A 5 判 282 ページ

人の物語に触れることが、なぜケアになるのか。20 年にわたりナラティブを研究してきた著者が、「ケアする私／ケアされる私」、また「解釈」「調停」「介入」をキーワードに、ナラティブがケアになる理由を解き明かしていく。ナラティブ・アプローチの決定版。



頑張るナース・対人援助職のための “読む”こころのサプリ

著：宇野さつき
発行：南江堂
定価：本体 1800 円＋税
A 5 判 146 ページ

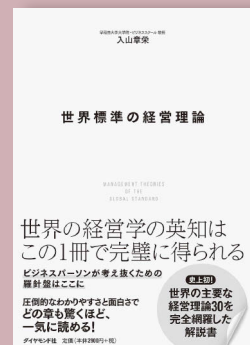
「対人援助職は、他者を支える前に自分自身を大切に」をコンセプトに、心を元気にする実践的なワークを紹介。アドラー心理学、行動心理などの知識や経験から、著者が実際に活用して「これはよかった!」と感じたものを集めた。モチベーションアップに効く 1 冊。



人生の 1 冊の絵本

著：柳田邦男
発行：岩波書店
定価：本体 980 円＋税
新書判 350 ページ

本誌連載中の「おとなが読む絵本」を書籍化。絵本は子どもだけのものでなく、老若男女問わず人生の糧になる気づきを与えてくれる。本書には著者の厳選した絵本 150 冊が登場。心が何かを求めているとき、開いてみたいと思える 1 冊に出会えるかもしれない。



世界標準の経営理論

著：入山章榮
発行：ダイヤモンド社
定価：本体 2900 円＋税
A 5 判 832 ページ

経営や組織のメカニズムを解き明かす経営学。その主要な理論を、経済学・心理学・社会学の 3 つの理論的基盤ごとに分類し、初学者に分かりやすく解説。世界有数の経営学者の英知を学ぶことで、複雑な経営現場を読み解く「思考の軸」が得られる。

看護管理に
効く
1 冊